



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月12日

上場会社名 タカセ株式会社
 コード番号 9087 URL <https://www.takase.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大宮司 典夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 笹岡 幹男

TEL 03-3571-9497

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|-----|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 3,594 | 5.2 | 58 | 35.3 | 79 | 20.5 | 19 | 72.5 |
| 2020年3月期第2四半期 | 3,790 | 8.2 | 90 | 31.1 | 99 | 26.5 | 70 | 33.9 |

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 60百万円 (29.7%) 2020年3月期第2四半期 46百万円 (58.2%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | 19.50 | |
| 2020年3月期第2四半期 | 70.88 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | 10,145 | 6,182 | 60.9 | 6,220.62 |
| 2020年3月期 | 10,275 | 6,171 | 60.1 | 6,209.65 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 6,182百万円 2020年3月期 6,171百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | | 0.00 | | 50.00 | 50.00 |
| 2021年3月期 | | 0.00 | | | |
| 2021年3月期(予想) | | | | 50.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 7,300 | 4.2 | 130 | 23.3 | 150 | 18.0 | 70 | 28.9 | 70.43 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期2Q | 1,054,513 株 | 2020年3月期 | 1,054,513 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年3月期2Q | 60,644 株 | 2020年3月期 | 60,644 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期2Q | 993,869 株 | 2020年3月期2Q | 993,932 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (追加情報) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による停滞を招きました。緊急事態宣言解除後は経済活動が徐々に再開しているものの、引続き新型コロナウイルス感染症拡大の懸念があり、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の中、物流業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響からは徐々に回復の傾向が見られますが、最低賃金の上昇等による労務コストおよび運賃仕入コストは高止まりの状況にあり、依然として厳しい経営環境が継続しております。

当社グループは、2019年度に策定した「3カ年中期経営計画」にもとづき、こうした社会情勢や市場が大きく変化する時代の流れの中におきましても、当社グループ各社がこれまで培ってきた物流業務品質の信頼性や優位性を維持し、さらに当社グループの将来のコアとなる新規ビジネスの拡大、新規顧客の獲得に向け、「医療機器製造業」と「高度管理医療機器販売業および貸与業」免許を活かした営業活動を中心に取組んでまいりました。同時に、各営業所においては、業務取扱量の減少に合わせた適正な人員配置などにより作業の効率化に取り組ましましたが、これらの取組が不十分であったことなどから、期初策定の業績計画を下回る結果を余儀なくされました。

具体的には、当第2四半期連結会計期間の業績は、個人向け通販業務の業務取扱が拡大したほか、上海現地法人をはじめとした連結子会社各社の業績回復が見られたものの、第1四半期連結会計期間の落込みを補うに至らず、当第2四半期連結累計期間の営業収益は、前年同期間と比較して、5.2%減の35億94百万円となりました。

利益面につきましては、各営業所において原価率改善のための施策に引続き取組んでまいりましたが、業務取扱量の急激な減少に対応したコスト削減の取組が不十分であったことから、営業利益は、前年同期間と比較して、35.3%減の58百万円となりました。また、経常利益は20.5%減の79百万円となり、さらに、親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失に投資有価証券評価損等30百万円の計上を余儀なくされたことから、72.5%減の19百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

- A. 総合物流事業におきましては、上海現地法人をはじめとした連結子会社各社において業績の回復が見られたことに加え、通販関連業務の業務取扱拡大による業績改善が見られたものの、全般的な新型コロナウイルス感染症の影響による業務取扱量の減少により、営業収益が前年同期間と比較して4.8%減の35億64百万円となりました。また、営業利益は、各事業所において原価率改善策に取組んだものの、営業収益減少に対応したコスト削減の取組が不十分であったことから、前年同期間と比較して69.3%減の34百万円となりました。
- B. 運送事業におきましては、当事業が、総合物流事業に対する運送分野を担っております。営業収益は、既存取引の業務取扱が減少したことから、前年同期間と比較して11.0%減の1億49百万円になりました。また、営業利益は、備車費用等の圧縮によるコスト削減に努めたものの、営業収益減少の影響により、前年同期間と比較して36.1%減の2百万円となりました。
- C. 流通加工事業におきましては、当事業が、主に、総合物流事業に対する流通加工（倉庫内オペレーション）分野を担っております。新型コロナウイルス感染症の影響により業務取扱量が減少し、営業収益は前年同期間と比較して7.9%減の4億41百万円となりました。また、営業利益は、コスト削減に向けた業務の効率化に取り組んだものの、営業収益減少による影響が大きく、前年同期間と比較して81.9%減の0百万円となりました。

(注1) 上記営業収益は、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

(注2) 第1四半期連結累計期間よりセグメント利益につきましては、営業利益又は営業損失を使用しております。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

A. 資産

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億30百万円(1.3%)減少し、101億45百万円となりました。

この主な要因は、受取手形及び売掛金が71百万円、その他流動資産が27百万円増加したものの、減価償却等

により有形固定資産が1億1百万円、投資有価証券が1億47百万円減少したことによるものであります。

B. 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ1億41百万円(3.4%)減少し、39億62百万円となりました。

この主な要因は、支払手形及び営業未払金が43百万円、繰延税金負債が36百万円増加した一方で、短期借入金70百万円、長期借入金が1億44百万円減少したことによるものであります。

C. 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ10百万円(0.2%)増加し、61億82百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金が30百万円減少し、その他有価証券評価差額金が53百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動によるキャッシュ・フローが1億36百万円の増加、投資活動によるキャッシュ・フローが1億53百万円の増加、財務活動によるキャッシュ・フローが2億61百万円の減少となり、現金及び現金同等物に係る換算差額等を調整し、当第2四半期連結会計期間末には、21億8百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の資金残高は、前連結会計年度末より15百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とこれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得された資金は、1億36百万円(前年同期対比35百万円の資金獲得増)となりました。

この主な要因は、資金増加要因として税金等調整前四半期純利益が48百万円(前年同期対比50百万円の資金減)、減価償却費が1億54百万円(前年同期は1億54百万円)、仕入債務の増減額が43百万円(前年同期は87百万円の資金減)あった一方で、資金減少要因として売上債権の増減額が71百万円(前年同期は1億39百万円の資金増)、その他の増減額が65百万円(前年同期対比28百万円の資金減)あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得された資金は、1億53百万円(前年同期は1億42百万円の支出)となりました。

この主な要因は、資金増加要因として投資有価証券の売却による収入が2億円、資金減少要因として有形固定資産の取得による支出が37百万円(前年同期対比40百万円の資金増)あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出された資金は、2億61百万円(前年同期は15百万円の資金獲得)となりました。

この主な要因は、資金減少要因として短期借入金の返済による支出70百万円(前年同期は2億25百万円の資金増)、長期借入金の返済による支出1億44百万円(前年同期対比17百万円の資金増)のほか、前連結会計年度の剰余金処分による期末配当金の支払47百万円(前年同期対比0百万円の資金増)があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期連結業績予想に関する事項につきましては、2020年11月10日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,124,607 | 2,140,207 |
| 受取手形及び売掛金 | 829,492 | 900,939 |
| 原材料及び貯蔵品 | 10,337 | 10,277 |
| 前払費用 | 41,093 | 59,680 |
| 未収法人税等 | 3,371 | — |
| その他 | 163,302 | 190,321 |
| 流動資産合計 | 3,172,206 | 3,301,426 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 9,803,875 | 9,811,437 |
| 減価償却累計額 | △6,777,439 | △6,877,176 |
| 減損損失累計額 | △59,899 | △60,479 |
| 建物及び構築物 (純額) | 2,966,537 | 2,873,781 |
| 機械装置及び運搬具 | 1,929,678 | 1,933,079 |
| 減価償却累計額 | △1,822,966 | △1,829,555 |
| 減損損失累計額 | △2,277 | △2,277 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 104,434 | 101,246 |
| 土地 | 2,382,526 | 2,382,526 |
| その他 | 535,381 | 549,124 |
| 減価償却累計額 | △437,990 | △453,401 |
| 減損損失累計額 | △5,654 | △9,378 |
| その他 (純額) | 91,736 | 86,345 |
| 有形固定資産合計 | 5,545,235 | 5,443,900 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 458,486 | 458,486 |
| その他 | 122,222 | 115,541 |
| 無形固定資産合計 | 580,709 | 574,027 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 577,510 | 430,502 |
| 繰延税金資産 | 26,810 | 22,348 |
| その他 | 378,122 | 377,986 |
| 貸倒引当金 | △4,930 | △4,724 |
| 投資その他の資産合計 | 977,512 | 826,111 |
| 固定資産合計 | 7,103,457 | 6,844,040 |
| 資産合計 | 10,275,663 | 10,145,466 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び営業未払金 | 365,636 | 408,965 |
| 短期借入金 | 620,000 | 550,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 288,000 | 288,000 |
| 未払費用 | 107,833 | 96,502 |
| 未払法人税等 | 22,441 | 29,189 |
| 賞与引当金 | 46,153 | 48,716 |
| 役員賞与引当金 | 768 | — |
| その他 | 67,530 | 87,629 |
| 流動負債合計 | 1,518,363 | 1,509,003 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,997,000 | 1,853,000 |
| 役員退職慰労引当金 | 68,267 | 51,150 |
| 退職給付に係る負債 | 394,604 | 387,840 |
| その他 | 125,850 | 161,994 |
| 固定負債合計 | 2,585,721 | 2,453,985 |
| 負債合計 | 4,104,085 | 3,962,988 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,133,280 | 2,133,280 |
| 資本剰余金 | 2,170,568 | 2,170,568 |
| 利益剰余金 | 1,966,393 | 1,936,080 |
| 自己株式 | △160,000 | △160,000 |
| 株主資本合計 | 6,110,242 | 6,079,929 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 29,628 | 83,260 |
| 為替換算調整勘定 | 31,707 | 19,288 |
| その他の包括利益累計額合計 | 61,336 | 102,548 |
| 純資産合計 | 6,171,578 | 6,182,477 |
| 負債純資産合計 | 10,275,663 | 10,145,466 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 営業収益 | 3,790,721 | 3,594,225 |
| 営業原価 | 3,261,039 | 3,111,904 |
| 営業総利益 | 529,682 | 482,320 |
| 販売費及び一般管理費 | 439,141 | 423,763 |
| 営業利益 | 90,541 | 58,557 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,619 | 935 |
| 受取配当金 | 4,710 | 5,372 |
| 受取賃貸料 | 11,430 | 11,861 |
| 為替差益 | 921 | 359 |
| その他 | 11,413 | 22,232 |
| 営業外収益合計 | 30,094 | 40,762 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 19,629 | 17,817 |
| 支払補償費 | 160 | 735 |
| その他 | 1,407 | 1,671 |
| 営業外費用合計 | 21,198 | 20,224 |
| 経常利益 | 99,437 | 79,095 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 539 | 133 |
| 特別利益合計 | 539 | 133 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 562 | 171 |
| 投資有価証券評価損 | — | 24,287 |
| 減損損失 | — | 4,335 |
| その他 | — | 1,725 |
| 特別損失合計 | 562 | 30,519 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 99,415 | 48,709 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 6,611 | 12,309 |
| 法人税等調整額 | 22,359 | 17,019 |
| 法人税等合計 | 28,970 | 29,328 |
| 四半期純利益 | 70,445 | 19,380 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 70,445 | 19,380 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 70,445 | 19,380 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △11,619 | 53,631 |
| 為替換算調整勘定 | △12,103 | △12,419 |
| その他の包括利益合計 | △23,723 | 41,212 |
| 四半期包括利益 | 46,721 | 60,592 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 46,721 | 60,592 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 99,415 | 48,709 |
| 減価償却費 | 154,853 | 154,499 |
| 減損損失 | — | 4,335 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △1,151 | △206 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 4,613 | 2,562 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △5,650 | △768 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △43,673 | △6,763 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △6,554 | △17,117 |
| 受取利息及び受取配当金 | △6,329 | △6,307 |
| 支払利息 | 19,629 | 17,817 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 22 | 37 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 139,715 | △71,447 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | — | 60 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △87,467 | 43,329 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △54,901 | 21,576 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | 24,287 |
| その他 | △37,050 | △65,778 |
| 小計 | 175,472 | 148,827 |
| 利息及び配当金の受取額 | 6,344 | 6,809 |
| 利息の支払額 | △21,223 | △17,270 |
| 法人税等の支払額 | △59,586 | △1,910 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 101,006 | 136,455 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △23,697 | △62,439 |
| 定期預金の払戻による収入 | 24,015 | 62,525 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △28,972 | — |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | — | 200,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △78,084 | △37,489 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,989 | 133 |
| 貸付けによる支出 | △800 | — |
| 貸付金の回収による収入 | 5,460 | 720 |
| その他の収入 | — | 1,737 |
| その他の支出 | △41,937 | △11,684 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △142,027 | 153,503 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 225,000 | △70,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △161,000 | △144,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △59 | — |
| 配当金の支払額 | △48,023 | △47,853 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 15,917 | △261,853 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △12,103 | △12,419 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △37,207 | 15,685 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,297,005 | 2,093,300 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,259,798 | 2,108,986 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の拡大による会計上の見積りおよび仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

①報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注)1 | 合計 |
|---------------------|-----------|---------|---------|-----------|-------------|-----------|
| | 総合物流事業 | 運送事業 | 流通加工事業 | 計 | | |
| 営業収益 | | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 3,746,983 | 20,396 | 7,852 | 3,775,232 | 15,488 | 3,790,721 |
| セグメント間の内部営業収益または振替高 | △3,943 | 147,612 | 471,071 | 614,740 | 40,110 | 654,851 |
| 計 | 3,743,039 | 168,009 | 478,924 | 4,389,973 | 55,599 | 4,445,573 |
| セグメント利益 | 112,550 | 3,646 | 1,260 | 117,458 | 4,248 | 121,706 |

| | 調整額 (注)2 | 四半期連結損益計算書 計上額(注)3 |
|---------------------|-------------|-----------------------|
| 営業収益 | | |
| 外部顧客への営業収益 | — | 3,790,721 |
| セグメント間の内部営業収益または振替高 | △654,851 | — |
| 計 | △654,851 | 3,790,721 |
| セグメント利益 | △31,165 | 90,541 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備保障事業等であります。

2. セグメント利益の調整額△31,165千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

②報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

2. 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

①報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 |
|---------------------|-----------|---------|---------|-----------|--------------|-----------|
| | 総合物流事業 | 運送事業 | 流通加工事業 | 計 | | |
| 営業収益 | | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 3,561,607 | 11,949 | 5,133 | 3,578,690 | 15,535 | 3,594,225 |
| セグメント間の内部営業収益または振替高 | 2,606 | 137,553 | 436,169 | 576,329 | 53,119 | 629,448 |
| 計 | 3,564,214 | 149,502 | 441,303 | 4,155,019 | 68,654 | 4,223,674 |
| セグメント利益 | 34,539 | 2,329 | 228 | 37,097 | 6,479 | 43,577 |

| | 調整額 (注) 2 | 四半期連結損益計算書 計上額(注) 3 |
|---------------------|--------------|------------------------|
| 営業収益 | | |
| 外部顧客への営業収益 | — | 3,594,225 |
| セグメント間の内部営業収益または振替高 | △629,448 | — |
| 計 | △629,448 | 3,594,225 |
| セグメント利益 | 14,980 | 58,557 |

(注) 1. 「その他」の区分は、付随的な収益を獲得するに過ぎない構成単位のものであります。

2. セグメント利益の調整額14,980千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

②報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「総合物流事業」セグメントにおいて、タカセ株式会社大阪営業所の建物附属設備等にかかる減損損失4,335千円を計上しております。

③報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結累計期間より、当社グループの主要な経営管理指標の見直しを機に、「その他」の区分は、付随的な収益を獲得するに過ぎない構成単位のものとし、セグメント利益も営業総利益から営業利益に変更しております。

この変更に伴い、前第2四半期連結累計期間のセグメント利益も営業利益に変更したうえで比較しております。